



# 兵庫あおのだより

独立行政法人 国立病院機構 兵庫あおの病院

新春号 (第78号)

平成28年1月

〒675-1327 小野市市場町926-453  
TEL 0794-62-5533



【西脇 八幡神社】撮影者 地域医療連携室 都倉 昇

西脇市下戸田の西脇病院近くにある八幡神社(西暦877年創設)の迎春風景です。ご祭神の応神天皇と母君である神功皇后の故事にちなんで、毎年秋の例大祭で行われる全国でも珍しい神事『お笑い神事』があることでも知られています。

謹賀新年	院長 栗栖 茂	2
第69回国立病院総合医学会に参加して	東3病棟 看護師 田井 阿津子	3
摂食嚥下院内認定看護師を取得して	西1病棟 看護師 三輪 順子	4
リハビリテーション科PR	理学療法士 川口 悟	5
職員募集		6
整形外科診療のご案内		7
外来診察・検査担当表		8

## 謹賀新年

院長 栗栖 茂くりす しげる

新年明けましておめでとうございます。国立病院機構兵庫あおの病院は、旧青野原病院から病院名も改め、昨年8月30日に現在の地に移転して初めての新年を迎えました。昨年世間では世界的な異常気象、戦争、テロなど世の中を騒然とさせるいろいろな動きがありましたが、当院にとっては病院の移転が何よりも大きな出来事、少し大げさにいえば当院の歴史における最大のイベントとさえいえる一世一代の大事業でありました。今回の移転に際しては栗田橋の崩落や工期の関係で移転時期が真夏となったことなど色々と難しい問題が山積し、159名の入所者の方々の安全な移送に関しては危惧される部分も多々あった中、事故も無く、予定時間と分単位の誤差も無く、無事に移転を完遂することができたことは本当に素晴らしい快挙でした。これもすべて関係諸大学、機構病院等からの多数のボランティアを含めた応援の方々、消防、警察等諸機関のご厚意、そして職員一同の一致団結した頑張りによって成し遂げられたものであり、当院の誇りとして長く病院の歴史に語り継がれるべきものであらうと思う次第です。

新病院はとても広々として快適な最新設備を備えています。重心部門は呼吸器をつけた重症児の方など重症の方々の受け入れが増加しつつあり、現場の負担も

増えつつありますが、何よりも入所者の方々へのサービス向上、安全第一をモットーとして、守る会様とも一層手を携え、診療部、看護部を中心としたマンパワーの拡充による診療・療育体制の強化を図ることを今後の最大の目標としたいと考えており、具体的な人材確保の動きを進めつつあるところです。

一般診療部門は北播磨総合医療センターをはじめとする圏域内諸医療機関との連携が順調に進みつつあり、最近ではコンスタントに西1病棟の病床利用率が80%を超えるような状況となっておりますが、本年もこの流れを一層推進し、地域における病病連携、病診連携においてそれぞれの医療機関が互いに相互補完的に連携を一層強化して地域の皆様のお役に立ちたいと願っています。

どうか新しくなった兵庫あおの病院に対して本年も益々一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。お願い申し上げます。



## 第 69 回国立病院総合医学会に参加して

東 3 病棟 看護師 田井 阿津子<sup>たい あつこ</sup>

平成 27 年 10 月 2 日～3 日に北海道札幌で第 69 回国立病院総合医学会が開催されました。

今回のテーマは「地域でつくる明日の医療～まいにちから、まんいちまで～」

とされ一般演題は口演・ポスター合わせて 2597 題の発表がありました。他にシンポジウムやランチョンセミナーなど在宅医療に関する内容など盛りだくさんでした。



今回私は、気管切開や人工呼吸器装着など超重症児・者が多く呼吸管理・水分

管理は肺炎予防に必須と考え、昨年度「重症心身障がい児（者）における水分管理への取り組み」と題して研究的視点で看護を取り組んできました。病院も 8 月 30 日に新築・移転し、兵庫青野原病院から兵庫あおの病院と改めたことでもあり、病院 PR を含め「北の大地」で学会発表を行うことを決意しました。本番に至るまでは、病棟スタッフの支援を始め予演会では他病棟のスタッフの意見や看護部長・副看護部長からの多くの助言をいただき、「魅せるポスター」の意味を改めて学び、自信を持って本番に臨むことができました。おかげさまでベストポスター賞をいただくことが出来ました。

また同じブース内の他施設の発表も、重心看護における患者の安全・安楽を踏まえた入浴援助の業務改善や重心看護における新人看護師の悩みなど興味深い内容もあり、発表を聞くことで改めて、自病棟を客観的に見つめる良い機会にもなりました。

この学びやポスター賞を頂いた感動を活かし、今後は後輩が研究していくにあたり、微力ながら一緒に関わって支援側に回り、大変を乗り越えた成果の報酬や達成感を味わって欲しいと感じています。

## 摂食嚥下院内認定看護師を取得して

西1病棟 看護師 <sup>みわ</sup>三輪 <sup>じゅんこ</sup>順子

私は、重症心身障害児（者）病棟へ就職し、摂食姿勢や介助方法の特殊性に驚き、「口から食べること」の大変さやすばらしさを感じました。その気持ちを持ち続ける中で、摂食嚥下に対しての知識や技術を身につけて、実践に活かしてきました。しかし、入職当初に比べ、患者さんの高齢化や機能低下により経口摂取から経管栄養に移行となり、経口摂取ができなくなる患者さんが増えています。

そこで誤嚥性肺炎を繰り返す患者さんにとっての安全安楽な食事摂取方法や誤嚥予防、機能維持・向上のための嚥下機能訓練、口腔ケアについて更に専門的な知識が得たいと思い、摂食嚥下院内認定看護師にチャレンジしました。研修では、講義や1人の患者さんの摂食へのケーススタディを通じて学びが深まりました。これまでの看護実践を振り返る機会となり、1年間の受講期間を経て、摂食嚥下院内認定看護師の認定を受けました。

私は、政策医療分野である重症心身障害児（者）の看護を担う兵庫あおの病院における院内認定看護師の第1号になりました。

4月から、一般病棟へ異動となったこともあり、私自身も、看護師として新たな気持ちでの再スタートとなりました。一般病棟では、短期で利用される重心の患者さんの食事摂取方法に新たな発見が

ありました。入所されている患者さん以上に、こだわりが強く、また家族の思いがさまざま、摂食に対する奥の深さを再認識しました。又、高齢者の多い病棟でもあり、食事介助が必要な患者さんや経口摂取が困難な患者さんなど看ている中で、まだまだ学ぶことが多くあります。

今後も、摂食嚥下院内認定看護師としての知識や技術を活かし、専門性の高い看護を提供したいと思います。また、口から食事をとり続けることの重要性を伝えられ、患者さんや家族にとって一番いい方法を考えられる看護師でありたいと思います。

病棟での取り組みだけではなく、病院全体の摂食嚥下に関する事など、活躍の場を広げ、次に繋げられる筋道をつくれるような活動や後輩育成をしていきたいと思っています。



## リハビリテーション科 PR

理学療法士 かわぐち 川口 さとる 悟

当リハビリテーション科は新病院1階東側に位置しております。正面玄関からも非常に近く、外来診察終了後の患者様をお待たせすることなくリハビリテーションを提供させていただくことが可能になりました。明るく広々とした空間とそこに差し込む暖かな陽の光が「清々しくて気持ちが良い」と皆様から好評をいただいております。

現在当院には理学療法士6名、作業療法士1名、言語聴覚士1名が在籍しています。当院は一般病床50床、重症心身障がい児・者病棟200床を有しており、ご入院中の患者様に対し、広くリハビリテーションを提供しております。対象としましては整形外科疾患、脳血管障害後遺症、呼吸器疾患、廃用症候群、重症心身障がい・発達障がい等を有する患者様があげられます。

特に重症心身障がい・発達障がいを有する患者様に対しては、昨年9月より従来外来・入院時に加え、短期入所を利用中にもリハビリテーションを受けていただけるようになりました。

重症心身障がい・発達障がいを有する患者様に対する医療は、国立療養所時代から掲げる当院での大きな柱の一つで、それらの患者様に対するリハビリテーションの充実は当科にとっても重要な課題となっています。そこで、当院でのそれら患者様に対する目標は①体調の維持、②発達の促進、③基本動作・移動能力の

改善・維持、④日常生活動作能力の改善・維持、⑤二次障害（身体変形や関節拘縮、廃用症候群など）の発生・増悪の予防を図り、⑥生活の質（QOL）を向上させることと考えています。

そのために理学療法では運動療法・呼吸療法・物理療法・基本動作練習を、作業療法では認知・精神機能療法・日常生活動作練習・作業能力向上練習を、言語聴覚療法では言語療法・摂食嚥下機能練習を専門にしており、それぞれ異なる視点を持ち、互いに協力しあいながら患者様に関わっています。

新病院への移転や電子カルテの導入など慣れない事の連続に日々四苦八苦しておりますが、他職種のスタッフと共に手を取り合い、患者様をサポートしていきたいと思っております。リハビリ室に差し込む陽の光のように明るい笑顔で皆様をお待ちしております。



# 独立行政法人国立病院機構兵庫あおの病院 看護師・療養介助員・作業療法士・ 児童指導員（臨時的任用）募集！

平成27年8月に新築・移転したばかりの  
新しい病院です。新しい環境であなたの力を  
活かしませんか！

給与例：看護師（経験5年、重心障害病棟勤務、夜勤有の場合） 283,000円  
療養介助員（経験10年、重心障害病棟勤務、夜勤有の場合） 245,000円  
作業療法士（大卒・経験10年の場合） 260,000円  
児童指導員（大卒・経験10年の場合） 270,000円  
※上記のほか別途、通勤手当・住居手当等の支給もあります。

## 保育士・看護助手（非常勤）も同時募集！！

時給 保育士 1,200円

看護助手 1,040円

※勤務時間・待遇等詳細は採用担当にお問い合わせください。

### 当院について

名称：独立行政法人国立病院機構兵庫あおの病院

所在地：兵庫県小野市市場町926-453

稼働病床数：250床（一般病棟50床、  
重症心身障害児（者）病棟200床）

施設認定：NPO法人日本緩和医療学会認定研修施設等

指導医等：NPO法人日本緩和医療学会暫定指導医等

アクセス：（自動車）

中国自動車道「滝野社インター」

または「加西インター」から約20分

山陽自動車道「三木・小野インター」から  
約5分

（電車）

JR加古川線「市場駅」からタクシーで約10分、徒歩約30分

神戸電鉄「市場駅」からタクシーで約5分、徒歩約20分



連絡先：採用担当 永井 （0794）62-5533

# 整形外科診療のご案内

	火曜日 (隔週)	水曜日 (隔週)	土曜日
診療 担当医	平井和雄	平井和雄	毎週：西村俊司 第2・第4：藤岡宏幸
診療 時間	9:00～ 11:30	9:00～ 11:30	西村俊司：14:00～ 16:30  藤岡宏幸：9:00～ 11:30

予約の必要はありません。

医師の都合により、診察日を変更する事もありますのでご了承ください。

診察に関する問い合わせ、ご不明な点について、医事窓口までお申し出ください。



兵庫あおの病院 病院長

# 兵庫あおの病院 診察・検査担当表

## 診 療 担 当 表

平成28年1月1日～

診療科		月	火	水	木	金	土	日
内 科	午前	診察1	八幡	中原		浅香		
		診察2	義富	石田(純)	松山	中原	石田(純)	
		診察3	寺尾	中山*	義富*	義富*	中山*	
	午後	義富*	中山*	義富*	義富*			
外 科	診察5	植田	平井 <sub>二</sub>	栗栖*	平井 <sub>二</sub>	栗栖*		
リハビリテーション科	診察5	植田	平井 <sub>二</sub>	栗栖	平井 <sub>二</sub>	栗栖		
整 形 外 科	診察6		平井 <sub>和</sub> * (隔週)	平井 <sub>和</sub> * (隔週)			西村 (毎週) 藤岡 (第2・4週)	山本 <sup>◇</sup> (不定期)
緩和ケア科	診察5		梅木*					
小 児 科	入 院 患 者 様 対 象	水野 藤村	水野	水野 運崎 浅井(隔週)	山下 瑞木 (交替制)	幸道 新田 (交替制)		
小児外科					久野 (第2・4週)			
皮膚科			荒川 (毎月1回)	加藤 (毎月1回) 益田 (毎月1回)		竹中 (毎月第4週)		
耳鼻いんこう科				吉本				
歯 科		古土井				明石		
専 門 外 来	心身症外来					郷間 <sup>◇</sup>		
	呼吸器・血管外科		平井 <sub>二</sub> * <sup>◇</sup>		平井 <sub>二</sub> * <sup>◇</sup>			
	大腸外来				梅木*			
	胆膵・胃外来			栗栖*		栗栖*		

診療受付は平日の午前8:30～午前11:30です。

※印の外来診療は予約診療です。予約を取り、予約票をお持ち下さい。ただし、初診・急病の場合は予約なしでも、診察を行っています。

◇印の外来診療は予約患者様のための診察となります。(初診の方の診察は行っていません)

診療担当医が都合により変更となる場合がありますが、ご了承下さい。

患者様の状態により、診察の順番が前後する場合がありますがご了承下さい。

整形外科診察日には、リハビリテーション科の診察は休診となりますが、リハビリテーション科患者様の診察も行います。

## 検 査 担 当 表

検査内容	月	火	水	木	金
胃カメラ(午前)	栗栖	梅木		服部	梅木
大腸ファイバー(午後)				服部	
胆膵(ERCP)(午後)			栗栖		
気管支ファイバー(午後)					義富
胃透視・注腸透視(午前)	診 療 放 射 線 技 師				
腹部エコー(午前)	臨 床 検 査 技 師				
頸部エコー(午前)	臨 床 検 査 技 師				
心エコー(午前9:00～)	検査科	検査科	・石田(純) ・大阪医療 センター医 師(2ヶ月 に1回)	・大阪医療 センター医 師(2ヶ月 に1回)	検査科

※検査はすべて予約診療です。

兵庫あおの病院 電話 0794-62-5533